

## 入選

**伊藤 雫**(いとう しずく) 由木中央小 5年生

**作品名: 望みがかなう魔法の日記!?**

**図書: 望みがかなう魔法の日記**

わたしは、本田有明の「望みがかなう魔法の日記」という本を選びました。なぜこの本を選んだのかというと、ビブリオバトルでも一度紹介したことがあり、読んだことのある本に中で一番心に残っていた本だからです。

主人公の竜也は、ある日親友の光平ががらっと変わったことに気がつきます。光平がなぜ変わったのかを突き止めようと、公平に聞くと、

「おばあちゃんにもらった日記に望みを『〇〇をした』ってかいただけだよ。」  
と言います。早速竜也も日記を買って書いてみると、立て続けに書いたことが現実  
に!?

わたしは、竜也が日記にかいたことを本当にするために、特訓したり勉強したりなんでもしているところが心に残りました。光平は日記にかいた望みが全てかなったのに、自分だけかなわなくてたまるか〜っ!!とたいこう心だけで、そこまで出来るってすごいな、と思いました。そして、光平にそこまで負けたくないんだな、と少し面白かったです。

わたしも同じような経験があります。それは、空手の大会で毎回勝つか負けるかギリギリで争っている他の道場の一人の男の子に、竜也のようにたいこう心を持って、気持ちをふるいたたせて練習、本番でも100%、いや120%出しきれたと思います。結果、優勝できました。たいこう心を持っていたからこそ、実力以上の勝負が出来て、良かったです。

この本を読んでわたしは、時にはたいこう心や友情も大切なんだな、と実感しました。そして、そのたいこう心で、もっと強くなりたいと思います。今年は、空手の大会も出来るかどうか…そんな中でも、空手の練習もきちんとやって、新しく習い始めた古武道もじっくり覚えて、いつか空手でも古武道でも黒帯を取って、皆に「かっこいい!!わたしもやりたーい!!」

と言われるような存在になれるように頑張ります!!これからも新しいことにたくさ

んチャレンジしていきます!!